

令和3年5月21日

会員各位

佐久地区剣道連盟

会長 塩川元弘

佐久地区剣道連盟 定例稽古会について

日頃より本連盟にご協力を賜り感謝申し上げます。

毎週の定例稽古会は、県立武道館に会場を移し、稽古が再開されて間もなく1年になるうとしています。コロナ禍にあってガイドラインを守りつつ工夫され、節度ある稽古会が進められる中、参加者も増え大変ありがたいと思っています。

ただ、県立武道館は終了時間が約束されています事から、以前より30分以上早く切り上げないと9時の退出時間に間に合いません。そこで貴重な稽古時間の確保と適度な休憩時間を挿むために開始時間を予定通りの7時に開始したいと思い、県立武道館に照明点灯時間についてお聞きしました所、10分前の6時50分の点灯を了解いただけました。剣道は着装に少々時間が必要ですし準備体操などもあります事から、7時10分の稽古開始としたいと思います。

稽古の組み立ては、最近行なわれています流れを生かし、参加されている高段者の先生を中心に進めていただければと思います。

7:10 切り返し (掛け声か合図)

基本打ち

休憩

回り稽古

休憩

指導稽古

8:35 稽古終了

9:00 全員退出完了

ご都合のつく方々より次回5月22日(土)の稽古会より実施して下さい。

私事で恐縮ですが、小諸少年剣道クラブの稽古が7時まであります事から、時間に間に合いませんがご了承をお願い致します。